

ガザ地区現地パートナーNGO Ard El Insan(AEI):人間の大地紹介

団体名 : Ard El Insan (AEI : 人間の大地)

JVC と正式に協働を始めた年 : 2006 年

概要 : 1997 年にパレスチナ・ガザ地区の地域組織として TDH から独立し、パレスチナ国内初の、子どもと母親を専門に支援する組織となった。毎年選挙で組織される評議員 9 名により意思決定が行われ、現在 42 名の正職員がガザ地区ガザ市及びガザ地区ハンユニス市にある 2 つの事務所で働いている。予算規模は年間 7,500 万円程度で、提携組織にはセーブザチルドレン、DCA、Oxfam、JVC 等が含まれる。地域レベルでの健康づくりと栄養改善に着眼し、一次医療の保護と治療に基づく健康サービスの提供、健康教育と精神支援を通じて、子どもに共通の病気を減少させることを目的とし、ガザ地区の 1) 子ども、2) 母親と妊娠期にある女性、3) 貧しい家族・社会から取り残された家族を対象に、地域開発チーム (JVC 事業はこのチーム内にある) および、一次医療チームの 2 つのチームが連動して活動を行う (下記図 1 AEI の活動形態参照)。JVC とは 2006 年から、「ガザ地区幼稚園児の栄養失調予防事業 : ミルクとビスケット配布事業」や、「栄養教育を通じた持続的栄養改善事業」を協働で実施してきた。

図 1 AEI の活動形態

